

## 佐渡汽船1Q、貨物輸送トン数減少し営業損失7.7億円

Edited By LogisticsToday On 2019/05/10

佐渡汽船が10日発表した1-3月期連結決算は、主力の海運部門で自動車航送台数が3.6%増加し7.3%の増収となったものの、貨物輸送トン数の減少が響き、7.3億円の部門損失を計上した。損失幅は0.8億円縮小した。

全体の業績は売上高19.9億円（前年同期比5.6%増）、営業損失7.7億円（前年同期は8.8億円の損失）、四半期最終損失8億円（前年同期は9.2億円の損失）。通期は売上高118億円（0.9%減）、営業損益1.7億円の黒字（28.7%減）、最終利益0.3億円（70.5%減）を見込む。

■決算集計(見出し：年/決算期/四半期、[]：前年同期比、単位：百万円)

	19/12/118/12/	18/12/318/12/
	Q	Q
	通期	中間
売上高	1,990	8,829
	[5.6%]	[3.1%]
営業利	-772	41
益	[246]	[186%]
最終利	-809	-120
益	[105]	[718]
売上高	-38.8%	2.1%
営業利		0.5%
益率		-12.8%

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト：<http://www.logi-today.com>

URL to article：<http://www.logi-today.com/341881>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.